



大地申 第3号 「**駅業務委託について**」に関する申し入れ団体交渉開催！その2

3. 夜間帯において、中央改札南北の体制は防犯の観点や終電接続等の対応を鑑み2名体制とすること。

回答：業務の運営に必要な体制は確保している。なお、業務改革と生産性の向上は不可欠であり、今後
も必要な見直しは行っていく考えである。

《交渉議事抜粋》

組：2名体制は確保されるか？

会：夜間帯に中央改札に2～3名の体制を確保している。

組：終電付近のダイヤ乱れに早寝や新幹線勤務者が対応する等してきた。今後はどうするのか？

会：異常時対応の検討は必要。JESS が対応しない訳ではない。配置等を検討して対応してほしい。

組：「今後も必要な対応を行う」とのことだが、警備員の対応なども含まれるのか？

会：現状は問題ない。それ以上に何か事象があれば検討するが。

組：「委託して終わり」ではない。職場からも社員の配置、ダイヤの見直しなどを検討してほしい。

会：駅総体で対応する。警備員の意見は伺った。支社からも応援に行く。

※夜間帯に複数での体制を確保することを確認！

**委託後に問題が発生した場合、社員配置や作業ダイヤの見直しを行う必要性
があることを強く訴えました！**

4. 中央改札南北を人材育成の場と位置付け、JR 本体で運営すること

回答：大宮駅中央南改札及び中央北改札は、現時点においては当社が運営していく考えであるが、業務改革と
生産性の向上は不可欠であり、今後必要な見直しは行っていく。

《交渉議事抜粋》

組：中央南北改札は業務量も多く活躍できる。人材育成の場とすべき。

会：中央改札に限らず人材育成をしていく。環境の変化もある。現時点では本体だが、今後見直し
を行う。

組：大宮駅でプライドを持って仕事をしている。大宮駅の中央南北は「顔」であり本体で運営すべき。

大宮駅では他では出来ない業務を経験出来る。この点も考慮してほしい。

会：大宮駅のそのような特性は認識している。一方で変化もあるので、その点も考慮していく。

組：「業務改革」には、駅での経験がベースになる。大宮駅の貴重な経験が業務改革につながる。

その重要性を踏まえて検討すべき。

会：大宮駅での経験は会社の財産であると認識しているが、生産性向上も必要。

組：人材育成を本体で行う重要性があり、引続き本体で行うべき。

施策実施後もモチベーションが下がらないようにすべき。

会：会社として人材育成を行っていく。

※中央南北改札の業務の重要性を確認！

本体で人材育成を行うことの必要性を確認！